

未来投資会議 構造改革徹底推進会合(PPP/PFI)の運営について

令和元年 11 月 18 日

会長 竹中平蔵

1. 2020 年度に向けた運営の方向性

未来投資会議とその前身である産業競争力会議において PPP/PFI をテーマとした議論を始めて 7 年になる。その間、PFI 法だけで 3 回の改正が行われ、空港や有料道路、水道、国有林野などでコンセッションないしは新たな PPP 手法の導入にかかる法改正が 4 回行われた。これらの法改正により、コンセッション推進のための制度的な基盤は概ね固まってきたものと評価できる。

今年度の本会合ではこれまでの議論で積み残した論点の進捗確認に加え、この制度の利活用における課題や、新たな用途への導入の可能性の検討を行うこととしたい。

2. 本会合における取り扱いテーマとスケジュール

本日の会合では、これまでの「日本再興戦略」「未来投資戦略」「成長戦略実行計画」及び本会合に提出した会長名での取りまとめペーパーに記載された施策の進捗状況の確認を行う。

本会合開催前の事前確認及び本日の進捗状況の確認の結果、進捗に遅れが見られる関係府省については、来年 1 月をめぐりに会長による個別フォローアップの場をセットする予定である。ぜひそれまでに施策の実施にめどをつけて頂きたい。

なお、以下のテーマ及び関係府省については個別フォローアップの場への出席をお願いしたい。これ以外のテーマ及び関係府省についてもフォローアップの場を設けることがあり得る。

- 空港コンセッションのこれまでの取り組みの振り返りと運営権対価のアセットリサイクルに関する取り組みの進捗状況【国交省航空局】
- 国有林野における樹木採取権制度の具体化の進捗状況【農水省林野庁】
- 文教施設分野でのコンセッション案件の進捗状況【文部科学省】
- 上下水道コンセッション事業推進の進捗状況【厚労省生活衛生局・国交省下水道部】
- 福岡市ウォーターフロント再開発の進捗状況【国交省港湾局】
- 内閣府の新たな体制(専門家登用や PFS・改正 PFI 法の新条項の活用)の定着状況やガイドライン改定の進捗状況、経済財政諮問会議で指摘されたアセットリサイクルに関する受け止め・取り組みの進捗状況【内閣府 PPP/PFI 室】
- 公営水力発電の数値目標の件数の定義について【経済産業省資源エネルギー庁】
- 上記以外の、今後フォローアップが必要であると認識された施策の進捗状況

また、個別フォローアップの場では、今後の PPP/PFI 活用の可能性を幅広く模索するために、以下のテーマについても関係府省に対してヒアリングしたく、出席をお願いしたい。

- 自動車関連諸税における改革の検討状況と現在の有料道路政策の課題【国交省道路局】
- 地域公共交通における MaaS 活用における課題【国交省総合政策局・鉄道局・自動車局】
- 空港におけるグランドハンドリングの体制整備における課題【国交省航空局】
- アベイラビリティペイメント型 PFI に関する検討の進捗状況【内閣府 PPP/PFI 室】

1 月をめぐりに行う個別フォローアップを踏まえ、進捗状況の思わしくないテーマを扱う本会合を開催することもある。また、数値目標の期限を迎える重点分野については、その評価と来年度以降の方針を関係府省と再生事務局にて協議してもらうこととする。協議にて折り合えない場合には、本会合において議論することもある。

以上を踏まえ、3-4 月に本会合会長としての取りまとめペーパーを提出する会合を開催するものとする。

以上